

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 千川おひさま幼児教室

公表日 令和7年1月31日

利用児童数 : 12名(うち兄弟1組)

回収数 : 11(回収率100%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11				・サーキットなどの活動ができるスペースが確保されていると思います。	・国が定めている設置基準に合わせてスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1			・バリアフリーではないかと。	・3階部分だけですと、段差の無いバリアフリーとなっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11				・個別面談や担当指導のようにOTやSTの助言がもらえる機会があるように、ハビット在籍の方に来ていただくことは難しいのだろうか。 ・OTの先生には参画してほしい。(発達段階アセスメントと指導計画の助言?であれば発達に詳しい心理士も) ・こちらに通い、子供の立ちまが減り、オムツも外れました。	・事業所にOT、STなどの職員を配置する予定は今のところありませんが、ハビットなどと連携できることはないか検討いたします。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	11				・毎回個人面談で先生と話ができています。	・個別支援計画に関しては、引き続き保護者の皆様とコミュニケーションをとりながら丁寧に作成していきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	2			・週5通う子どもにとっては、もう少し色々な活動や経験ができるよと感じる。朝の定度も1つ1つ丁寧に準備することは大切だと思うが、磨き合っているように見えることもあった。年度初め以外はまだ少し固くもっているようにも見える。そうすれば何か他のことにその時間を使えるのではと思った。	・「定着できるように繰り返し、丁寧に」ということと「色々な経験を」という相反することをどのようにバランスよく行うかは永遠の課題のひとつです。引き続き工夫してまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	3		・まず、大人と接することや園の子供達との交流ができていれればいいと思います。 ・おひさま自体では無いが、併用する幼稚園でもおひさまに適宜サポートしてもらっています。	・単なる「交流」よりは併用の推進、幼稚園への訪問、先生の見学受け入れを重点的に行っています。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	11					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1			・共感的とは?	・一般的には「子どもの気持ちに寄り寄り、理解すること」と言われています。おひさまの自由あそびでは、一緒に体を動かし、一緒に感じる、楽しむ(=共感)のために、おちやなどの道具を出さないようにしています。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	3			・きょうだい支援はないのでは? ・保護者会で他の先生が行う回があってほしいなあと。遠足以外で他の先生方との交流がなかなかもないので。	・武蔵野市民協さん、(社福)武蔵野さんと共催で「武蔵野きょうだい交流会」を年2回開催しています。 ・保護者面談、保護者会などを複数の職員で行うことは事業所の大きな課題のひとつの認識していますので、工夫・改善していきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11				
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11			・年度始めだけ、出欠確認で職員の名前呼びをしてみてください。新規の子どもも職員の名前を早く覚えられれば、より安心感につながると思う。	・ご提案ありがとうございます。先生の名前を覚えたり、先生を意識してもらおうような働きかけは今後あらゆる機会を通して工夫していきたいと思えます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	3	・苦手な課題がある行き先があります。 ・音楽の自由遊びがどうしても子供によって取立によってまちまちなのは仕方ないとして、確実に全員に確保されている自由遊びの時間の設定は難しいのだろうか。今日は遊べなかったとさみしそうに話することがある。 ・年少の時からとても楽しみにしています。	・自由あそびに関しては、限られた時間の中で、最大限工夫していきたいと思えます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	11		・大変満足しているので、預ける時間が9：00～14：00、自由あそびがあればさらに良いなと思います。都合上難しいことは重々承知の上ですが、1リクエストとして書かせてもらいました。	・ご意見ありがとうございます。事業所の大きな課題のひとつと認識しています。すぐに・何かを変更するという状況ではありませんが、検討していきたいと考えています。	